平成 25 年８月 23 日

各　　位

会 社 名　クロスプラス株式会社
代 表 者　代表取締役社長　森　文夫
（コード番号 3320　東証･名証第二部）
問合せ先　執行役員経営企画室長　山本　大寛
（ＴＥＬ052-532-2211）

業績予想の修正及び配当予想の修正並びに役員報酬の減額に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 25 年３月 14 日に公表しました平成 26 年１月期第２四半期累計期間と通期の業績予想及び配当予想を修正するとともに、役員報酬の減額を実施いたしますのでお知らせいたします。

記

１．業績予想の修正

（１）連結

平成 26 年１月期第２四半期（累計）（平成 25 年２月１日～平成 25 年７月 31 日）　（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
前回発表予想（Ａ）	34,200	△1,700	△1,600	△1,200	△163.98 円
今回修正予想（Ｂ）	35,470	△3,140	△3,040	△2,150	△293.80 円
増減額（Ｂ－Ａ）	1,270	△1,440	△1,440	△950	―
増減率（％）	3.7	―	―	―	―
（ご参考）前期第２四半期実績（平成 25 年１月期第２四半期）	35,383	△1,814	△1,709	△962	△131.48 円

平成 26 年１月期通期（平成 25 年２月１日～平成 26 年１月 31 日）　（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（Ａ）	79,000	500	600	200	27.33 円
今回修正予想（Ｂ）	82,500	△600	△500	△600	△81.99 円
増減額（Ｂ－Ａ）	3,500	△1,100	△1,100	△800	―
増減率（％）	4.4	―	―	―	―
（ご参考）前期実績（平成 25 年１月期）	79,221	△617	△430	△1,319	△180.30 円

（２）個別

平成 26 年１月期第２四半期(累計)（平成 25 年２月１日～平成 25 年７月 31 日）　（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
前回発表予想（A）	28,700	△1,100	△1,300	△800	△109.32 円
今回修正予想（B）	30,680	△2,250	△3,030	△2,120	△289.70 円
増減額（Ｂ－Ａ）	1,980	△1,150	△1,730	△1,320	―
増減率(%)	6.9	―	―	―	―
(ご参考)前期第２四半期実績(平成 25 年１月期第２四半期)	28,272	△1,069	△956	△595	△81.34 円

平成 26 年１月期通期（平成 25 年２月１日～平成 26 年１月 31 日）　（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	67,500	1,000	600	300	40.99 円
今回修正予想（B）	72,000	300	△500	△600	△81.99 円
増減額（Ｂ－Ａ）	4,500	△700	△1,100	△900	―
増減率(%)	6.7	△70.0	―	―	―
(ご参考)前期実績(平成 25 年１月期)	65,293	980	1,280	△1,416	△193.50 円

（３）修正の理由

第２四半期累計期間の連結業績につきましては、製造卸売グループは、量販店向けの販売が拡大した結果売上は増加しましたが、円安により仕入原価が上昇する一方、販売価格への転嫁が進まず、利益面は苦戦しました。一方ＳＰＡグループは、ミセス系は順調に推移しましたが、ヤング系の㈱ヴェント・インターナショナルは既存店舗売上が減少し苦戦しました。以上の結果、連結業績は前回発表予想を下回る見込みとなりましたので、上記の通り修正いたします。通期の連結業績も、第２四半期累計期間の業績及び下期の見通しを勘案し、修正いたします。

個別業績につきましても、上記の理由により、第２四半期累計期間及び通期の前回発表予想を修正いたします。なお㈱ヴェント・インターナショナルの業績不振により関係会社事業損失引当金約９億円が見込まれるため、営業利益と経常利益が大きく乖離しております。

２．配当予想の修正

（１）配当予想

	年間配当金(円)		
基準日	第２四半期末	期末	合計
前回予想	20.00	20.00	40.00
今回修正予想	20.00	10.00	30.00
当期実績	―	―	―
（ご参考）前期実績(平成 25 年１月期)	20.00	20.00	40.00

（２）修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営政策のひとつとして位置づけ、今後の事業展開および財務体質の強化に必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当の継続を基本方針としております。今期の配当につきましては、当社を取り巻く環境及び当社グループの経営状況や財務状況を総合的に勘案した結果、誠に遺憾ではございますが、期末の配当予想につきましては、前回予想 20 円を 10 円に修正させていただきます。

３．役員報酬の減額について

当社は、今回の業績予想及び配当予想の修正を真摯に受け止め、経営責任を明確にするため、平成25年８月～平成26年４月において以下の通り役員報酬の減額を実施いたします。

代表取締役社長	月額報酬の20%減額
専務取締役	月額報酬の10%減額
常務取締役、取締役	月額報酬の５%減額

※上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績については、今後様々な要因により、予想数値と大きく異なる可能性があります。

以　上